

# 事務事業評価シート

(H.28)No.	2203	(H.27)No.	2203
-----------	------	-----------	------

事務事業名	事業所内保育事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
福祉子ども部	保育幼稚園室	山岡 尚子	

会計区分	事業コード	199303
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 民生費	地域型保育事業	
項 児童福祉費	(小事業名)	
目 保育所費	事業所内保育事業	

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1 互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
	基本施策	5 自立を支える地域福祉の充実
	施策	3 子育て・子ども支援
	小施策	3 地域における子育て支援の充実
重点施策コード		3-4.子ども3人目プロジェクトの推進(待機児童ゼロ作戦)

## 2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
会社の事業所の施設等で従業員の児童を保育するとともに、地域枠を設け、市の認可事業として0~2歳児の保育を実施し、保育サービスの供給量を増やす。
事業内容
会社の事業所の施設等で従業員の児童を保育するとともに、地域枠を設け0~2歳児の保育を実施する企業等に対し、市の認可事業として扶助費を支弁する。

## 3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

主な事業の実績・計画	H.27年度(事業量・取組実績)	H.28年度(事業量・取組計画)	H.29年度(事業計画)			H.30年度(事業計画)			H.31年度(事業計画)		
	待機児童の解消と働きやすい職場環境整備のため、事業所内保育施設の設置を促進し、平成27年4月より1事業所を認可。従業員以外の地域の保育を必要とする児童26人の保育が行われた。	事業所内保育事業については、既施設の改修により受け入れ人数の増員と、新規事業所の開室を予定。これらの扶助費の支弁を行う。	事業継続 事業所内保育事業 2か所	事業継続 事業所内保育事業 2か所	事業継続 事業所内保育事業 2か所	事業継続 事業所内保育事業 2か所	事業継続 事業所内保育事業 2か所	事業継続 事業所内保育事業 2か所	事業継続 事業所内保育事業 2か所	事業継続 事業所内保育事業 2か所	事業継続 事業所内保育事業 2か所

	H.27年度(決算見込)		H.28年度(作成時予算額)		H.29年度(計画予算)		H.30年度(計画予算)		H.31年度(計画予算)	
①直接事業費	35,794千円		66,449千円		66,449千円		66,449千円		66,449千円	
内訳(千円)	国・県支出金	24,731	46,813	46,813	46,813	46,813	46,813	46,813	46,813	46,813
	地方債									
	その他(繰入金)		19,636							
	一般財源	(0)	11,063	0	19,636	19,636	19,636	19,636	19,636	19,636
人工数	職員	0.43人	0.43人	0.43人	0.43人	0.43人	0.43人	0.43人	0.43人	0.43人
	臨時職員等	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
②概算人件費	(0千円)	3,268千円	3,268千円	3,268千円	3,268千円	3,268千円	3,268千円	3,268千円	3,268千円	3,268千円
①+②総事業費	(0千円)	39,062千円	69,717千円	69,717千円	69,717千円	69,717千円	69,717千円	69,717千円	69,717千円	69,717千円

## 4. 担当室による事務事業の点検 (\*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.27年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
事業所内保育施設事業の認可を行い待機児童の受け入れを図った。地域枠5名のところ、事業所の協力により26名まで拡大できた。他の企業でも事業所内保育事業に取り組むよう提案し、待機児童解消を図ることが必要である。	未だ待機児童は増加しており、十分な保育サービスを提供できていない状況である。企業とも連携し、事業所内保育所を増加させ適切な保育サービスを提供していき待機児童の解消を図る。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか A(2つ以上の施策指標達成に貢献又は基本方針達成に特に貢献)	育児休業明け等の年度途中の入所希望者の保育を実施することにより、女性の社会参加を促進し、子どもを安心して産み、育てることができる取組として大いに貢献している。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

## 5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(拡大)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画 ぱりっ子すくすく計画
ニーズ量を見極めながら適正な規模で事業を実施していく。	